

選ばれる創業の街に

千葉市産業特集

千葉市スタートアップ・エコシステムを充実

千葉ロッテマリンスの本拠地「ZOZOマリンスタジアム」の再構築に関する基本構想案がまとまるなど千葉市には明るい話題が増えてきた。企業立地促進事業補助制度を活用した企業立地も、3年連続過去最高を更新。経済の新陳代謝を促すため、スタートアップの支援にも力を入れており、新規株式公開（IPO）した企業も誕生している。だが、人手不足や物価高騰、米トランプ政権の関税政策など企業を取り巻く経営環境は厳しいのが現状だ。同市の中小企業の景況感や支援策、企業立地などについて千葉市長の神谷俊一氏に聞いた。

ZOZOマリンスタジアム再構築

「まちの社交場」目指す

「ZOZOマリンスタジアム」の再構築は、アムの移転・建て替えの方向性を示す基本構想案がまとまりましたが、どのようなスタジアムを目指しているのか。

「基本構想案では新しいスタジアムの姿として『海・風・空』が感じられる幕張らしい環境の中で、まちとシームレスにつながるエンターテインメントスタジアムを掲げている。スポーツ観戦だけではなく、市民が日常的に足を運ぶような公共施設としての機能を持つ。収益を生み、非日常感を満喫できる商業・エンタメ機能や滞在機能などを組み合わせることで、多様な人々が集い、交流できる『まちの社交場』として365日楽しめる場所を目指す」

「新スタジアムにどのようなことを期待していますか。」

「建設予定地として選定したのは、JR幕張豊砂駅から約500mの交通アクセスに優れた幕張メッセ駐車場だ。この場所は幕張メッセや大型商業施設、豊砂公園に近接しており、これらの施設と連携することで、幕張新都心全体の魅力やにぎわいを高め、新たな価値の創出や地域イメージの向上が期待できる。そして、そこで体験や体感したものを通じて、市民の皆さんがまちに対する誇りや愛着、共感を持ち、シビックプライドを育んでいただけることを願っている」

「中小企業の景況感をどのように認識していますか。」

「物価高騰や進まない価格転嫁の中で賃上げの原資を確保できず従業員の確保が難しくなっている。経営環境は依然として厳しい。不透明感が強い。千葉商工会議所の5月の景気動向調査によると、前期と比べて業況DIは幾分改善したが、先行きは製造業や小売業などが採算面の厳しさなどから慎重な見方を示している。価格転嫁については発注側企業と十分に交渉できている企業の割合は着実に増えているが、全て価格転嫁できている企業の割合は14.0%と依然として低水準だ」

「グローバルリスクをどのように認識していますか。」

「米国の通商政策が、この先、どうなるかわからない。先行きに不安な材料が増え、マイナスの影響が大きいと考える。そのマイナスの影響がどのような形で自社の事業活動に影響してくるのか読み切れない。企業経営の難しさが増している」

「その中で企業はどのようなことに取り組むべきですか。」

「人手不足が非常に深刻な状況で、賃上げは、従業員の確保や定着に必要不可欠となっている。賃上げの原資を獲得するために生産性の向上や他分野への進出など、これまでの経営から一歩踏み出したことに取り組まないと好循環の波に乗れない」

「生産性を上げるには、さまざまなアプローチがあるが、従業員のスキルを向上させる必要がある。新分野にどのように自社の資源を振り向けるかについて検討しなければいけない。さらに国連の持続可能な開発目標（SDGs）やカーボンニュートラル（温室効果ガス（GHG）排出量実質ゼロ）にも配慮は必要で、真つ正面から向き合う必要がある。これらにイノベーションによる事業変革を組み合わせて展開することが求められる」

「どのように中小企業を支援していきますか。」

「生産性の向上のために力を入れているのが、従業員の資格取得や研修実施に対する費用の助成制度だ。資格取得の支援については運輸や建設業に対象資格を拡充したが、2025年度から製造業や自動車整備士にも対象を広げている。『生産性の向上のために力を入れているのが、従業員の資格取得や研修実施に対する費用の助成制度だ。資格取得の支援については運輸や建設業に対象資格を拡充したが、2025年度から製造業や自動車整備士にも対象を広げている。』

「企業立地促進事業補助制度を活用した企業立地が46件となり、3年連続で過去最高を更新した。大型の立地も実現している。毎年、補助メニューを見直ししており、企業のニーズに対応したものにしている。ただ、産業用地が不足している。『ネクストコア千葉生実』の分譲を順次開始予定としているが、それに続く産業用地の整備に早期に着手できるようスピード感を持って取り組んでいく」

「スタートアップの支援にも力を入れている。『日本は欧米と比べて創業率が低い。創業率を上げることが、地域経済の活性化のために重要だと考えている。そのため産学官のさまざまな関係者が地域全体で支援する『千葉市スタートアップ・エコシステム』を充実させていく。また技術やアイデアを持ち寄って交流できる場所を創出することも必要だ。そのため『イノベーション拠点認定事業』で、質の高い創業支援が行われるような場所づくりを進めている」

「IPOした企業も出てきました。『スタートアップにメンターを配し、集中的に支援プログラムを提供する』『アクセラレーションプログラム』は、毎年、大きな成果を上げていく。このように包括的に支援する体制とともに、企業の課題をピンポイントで解決するため、専門スキルを持つプロ人材と企業をマッチングし、新しい事業展開や既存事業の強化、DXなどのプロジェクトを推進するための支援制度も設けている。千葉市が支援する企業が少しずつ結果を出している」

「千葉市の経営者にメッセージを。」

「物価高騰や米国の関税措置の影響、人手不足など経営環境が不透明な中で企業経営は困難な時期にある。このような状況を打開し、見通しを付けていくためのさまざまな支援策を用意している。これらの支援策を活用し、企業経営の軌道を安定的なものにしてもらいたい。創業率の上昇や事業の展開、生産性の向上は地域経済の活性化には不可欠なので、刻々と変化する経済状況に対応した形で支援策を展開するので、事業活動の状況を相談してもらいたい。我々自身の制度もブラッシュアップしていく」

中小の生産性向上へ支援拡大

「生産性を上げるには、さまざまなアプローチがあるが、従業員のスキルを向上させる必要がある。新分野にどのように自社の資源を振り向けるかについて検討しなければいけない。さらに国連の持続可能な開発目標（SDGs）やカーボンニュートラル（温室効果ガス（GHG）排出量実質ゼロ）にも配慮は必要で、真つ正面から向き合う必要がある。これらにイノベーションによる事業変革を組み合わせて展開することが求められる」

「どのように中小企業を支援していきますか。」

「生産性の向上のために力を入れているのが、従業員の資格取得や研修実施に対する費用の助成制度だ。資格取得の支援については運輸や建設業に対象資格を拡充したが、2025年度から製造業や自動車整備士にも対象を広げている。『生産性の向上のために力を入れているのが、従業員の資格取得や研修実施に対する費用の助成制度だ。資格取得の支援については運輸や建設業に対象資格を拡充したが、2025年度から製造業や自動車整備士にも対象を広げている。』

「企業立地促進事業補助制度を活用した企業立地が46件となり、3年連続で過去最高を更新した。大型の立地も実現している。毎年、補助メニューを見直ししており、企業のニーズに対応したものにしている。ただ、産業用地が不足している。『ネクストコア千葉生実』の分譲を順次開始予定としているが、それに続く産業用地の整備に早期に着手できるようスピード感を持って取り組んでいく」

「スタートアップの支援にも力を入れている。『日本は欧米と比べて創業率が低い。創業率を上げることが、地域経済の活性化のために重要だと考えている。そのため産学官のさまざまな関係者が地域全体で支援する『千葉市スタートアップ・エコシステム』を充実させていく。また技術やアイデアを持ち寄って交流できる場所を創出することも必要だ。そのため『イノベーション拠点認定事業』で、質の高い創業支援が行われるような場所づくりを進めている」

「IPOした企業も出てきました。『スタートアップにメンターを配し、集中的に支援プログラムを提供する』『アクセラレーションプログラム』は、毎年、大きな成果を上げていく。このように包括的に支援する体制とともに、企業の課題をピンポイントで解決するため、専門スキルを持つプロ人材と企業をマッチングし、新しい事業展開や既存事業の強化、DXなどのプロジェクトを推進するための支援制度も設けている。千葉市が支援する企業が少しずつ結果を出している」

「千葉市の経営者にメッセージを。」

「物価高騰や米国の関税措置の影響、人手不足など経営環境が不透明な中で企業経営は困難な時期にある。このような状況を打開し、見通しを付けていくためのさまざまな支援策を用意している。これらの支援策を活用し、企業経営の軌道を安定的なものにしてもらいたい。創業率の上昇や事業の展開、生産性の向上は地域経済の活性化には不可欠なので、刻々と変化する経済状況に対応した形で支援策を展開するので、事業活動の状況を相談してもらいたい。我々自身の制度もブラッシュアップしていく」



千葉市長

神谷俊一氏



かみや・しゅんいち 96年(平8)東大経済卒、同年自治省(現総務省)入省。01年に赴任した在ヨルダン日本国大使館でイラク戦争に遭遇し、邦人保護の危機管理を担当。04年佐賀県農林水産商工本部新産業課長、10年佐賀市副市長。

13年千葉市経済農政局経済部長、15年副市長。千葉市では大雪や台風災害などで被災した農業・中小企業の支援、道路など各種インフラの復旧対応を指揮するとともに、消防局所管の副市長として危機管理を担当。18年消防庁国民保護・防災部広域応援室長、20年総務省退職。21年千葉市長。25年再選。

座右の銘は「一隅を照らす」。千葉市を照らして輝かせ、その光で日本、そして世界を輝かせる。趣味は料理と卓球、クロスバイクのサイクリング。料理教室には4年間通った。得意料理は、なすとベーコンのトマトパスタ。愛知県出身、51歳。

「日本は欧米と比べて創業率が低い。創業率を上げることが、地域経済の活性化のために重要だと考えている。そのため産学官のさまざまな関係者が地域全体で支援する『千葉市スタートアップ・エコシステム』を充実させていく。また技術やアイデアを持ち寄って交流できる場所を創出することも必要だ。そのため『イノベーション拠点認定事業』で、質の高い創業支援が行われるような場所づくりを進めている」

「IPOした企業も出てきました。『スタートアップにメンターを配し、集中的に支援プログラムを提供する』『アクセラレーションプログラム』は、毎年、大きな成果を上げていく。このように包括的に支援する体制とともに、企業の課題をピンポイントで解決するため、専門スキルを持つプロ人材と企業をマッチングし、新しい事業展開や既存事業の強化、DXなどのプロジェクトを推進するための支援制度も設けている。千葉市が支援する企業が少しずつ結果を出している」

「千葉市の経営者にメッセージを。」

「物価高騰や米国の関税措置の影響、人手不足など経営環境が不透明な中で企業経営は困難な時期にある。このような状況を打開し、見通しを付けていくためのさまざまな支援策を用意している。これらの支援策を活用し、企業経営の軌道を安定的なものにしてもらいたい。創業率の上昇や事業の展開、生産性の向上は地域経済の活性化には不可欠なので、刻々と変化する経済状況に対応した形で支援策を展開するので、事業活動の状況を相談してもらいたい。我々自身の制度もブラッシュアップしていく」

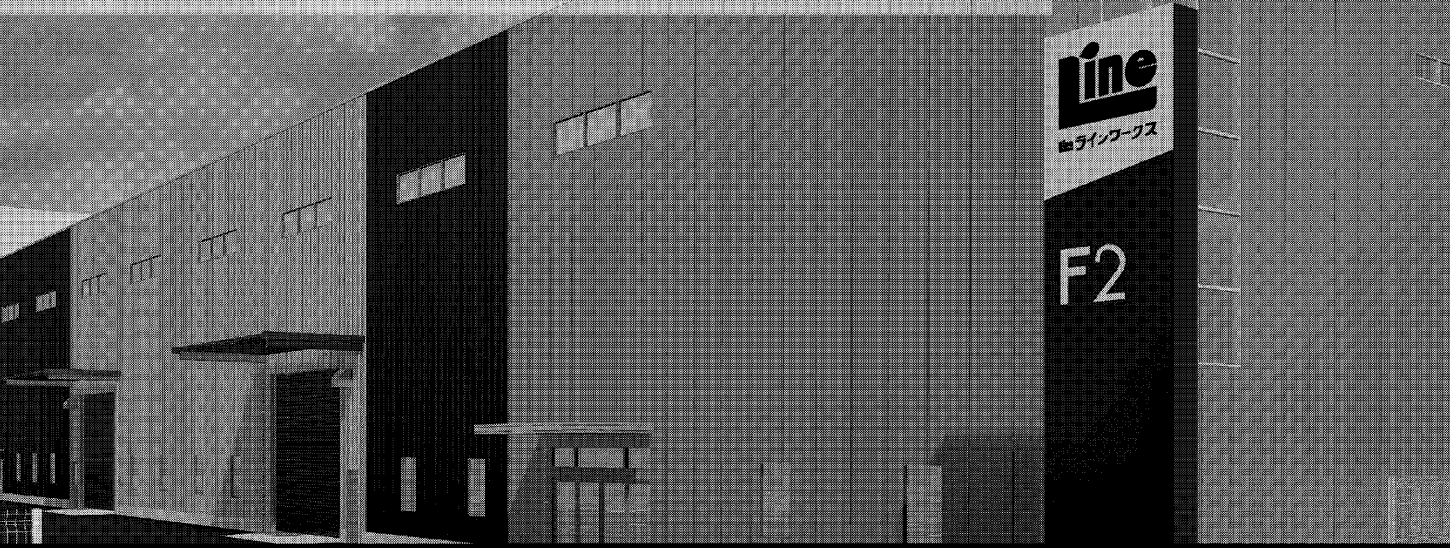
「日本は欧米と比べて創業率が低い。創業率を上げることが、地域経済の活性化のために重要だと考えている。そのため産学官のさまざまな関係者が地域全体で支援する『千葉市スタートアップ・エコシステム』を充実させていく。また技術やアイデアを持ち寄って交流できる場所を創出することも必要だ。そのため『イノベーション拠点認定事業』で、質の高い創業支援が行われるような場所づくりを進めている」

「IPOした企業も出てきました。『スタートアップにメンターを配し、集中的に支援プログラムを提供する』『アクセラレーションプログラム』は、毎年、大きな成果を上げていく。このように包括的に支援する体制とともに、企業の課題をピンポイントで解決するため、専門スキルを持つプロ人材と企業をマッチングし、新しい事業展開や既存事業の強化、DXなどのプロジェクトを推進するための支援制度も設けている。千葉市が支援する企業が少しずつ結果を出している」

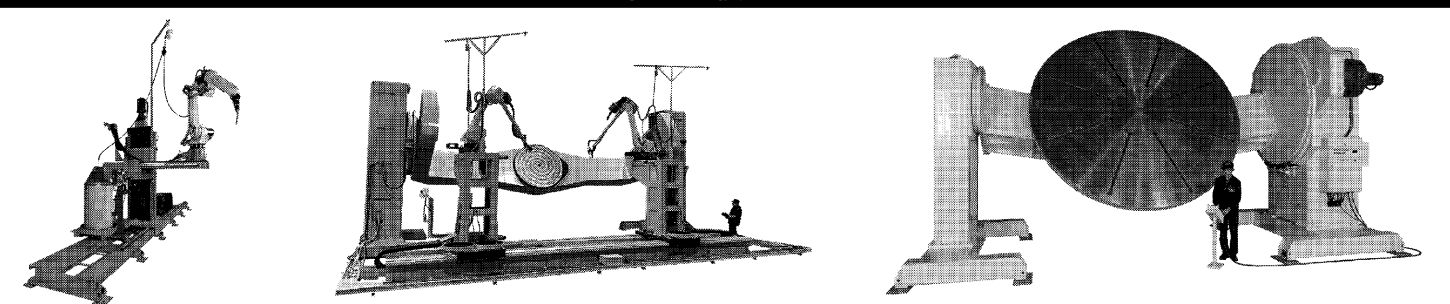
「千葉市の経営者にメッセージを。」

「物価高騰や米国の関税措置の影響、人手不足など経営環境が不透明な中で企業経営は困難な時期にある。このような状況を打開し、見通しを付けていくためのさまざまな支援策を用意している。これらの支援策を活用し、企業経営の軌道を安定的なものにしてもらいたい。創業率の上昇や事業の展開、生産性の向上は地域経済の活性化には不可欠なので、刻々と変化する経済状況に対応した形で支援策を展開するので、事業活動の状況を相談してもらいたい。我々自身の制度もブラッシュアップしていく」

溶接を中心とした自動化生産システムの組立工場を2026年4月に竣工いたします。10トンクレーン2台を備え、中型・大型の設備組立に対応いたします。お客様の要望に合わせてカスタマイズした装置を設計、製作、組立、据付まで一貫して対応してまいりました。日本の製造業における溶接工程や組立工程の自動化・省人化の課題解消に向けてより一層貢献できるよう努力してまいります。



納入実績一例



株式会社 ラインワークス LINE WORKS
〒262-0012 千葉県千葉市花見川区千種町53
☎043-250-0165 ☎043-257-9488
ラインワークス <https://lineworks.info>

ちばぎん

思いを未来へ、あなたとともに

中小企業 M&A は千葉銀行にお任せください。あなたにとって「我が子」にも似た会社の未来、わたしたちは徹底的に考え抜きます。

千葉銀行 M&A

コンセプトムービーを右記二次元コードからご覧いただけます。

事業を拡大 持続的成長へ

千葉市産業特集

人手不足や物価高騰が千葉市の企業を直撃している。さらに米国の関税政策などでグローバルリスクも高まり、景気の先行きには不透明感が漂う。その中でも事業の拡大や

新しい市場への参入、新製品開発などで現状を打破し、持続的な成長を目指す企業は少なくない。そのような挑戦する同市の企業を特集する。

ラインワークス

大型ロボットシステム・位置決め装置 新規受注拡大へ

本社近隣に新工場を建設

ラインワークス(千葉市花見川区、田村修一社長)は、本社近くに新工場を建設する。大型ロボットシステムや位置決め装置の組立工場で、2026年4月に稼働。現在の生産拠点である本社工場は、溶接を行う

ため溶接時に出る微粒子が空中を舞い、精密な組み立て作業に不向き。新工場との分業で問題を解決し新たな案件を獲得する。24年3月期で約13億円の売上高を、29年3月期に35億円へ引き上げる。

新工場の完成イメージ



新工場の敷地面積は4970平方メートル、延べ床面積は1678平方メートル。作業場のほか、大手産業用ロボットメーカーのロボットと同社の装置を組み合わせた溶接ロボットシステムやハンドリングシステムをデモする展示場を設置する。顧客への説明、アピールに役立てるほか、地域の学生向けの会社見学会でも活用する。併設する事務所にはステーション付きのカフェ風食堂も用意。社員のリラクゼーション、交流に活用する。

永光自動車工業

高耐久性木材「アピトン」を販売

トラック荷台・重機足場向け

永光自動車工業(千葉市若葉区、木保博光社長)は、トラックの荷台や重機の足場に使用されている耐久性の高い木材「アピトン」の販売を始めた。消費税抜きの価格は1枚あたり20万円、長さ5050ミリ×幅300ミリ×厚さ80ミリ。主に大型トレーラーの荷台部品としての需要を見込んでおり、2025年度中に2



同社は車体を改造し特殊車両を作る事業を展開している。大型トレーラーの荷台部品としてアピトンの取り付けを求められることが多かった。そのため、同社はこのたび、インドネシア第2の都市でジャワ島東部のスラバヤでアピトンを調達。現地で乾燥処理や製材を行った後、日本に輸入した。

DSヘルスケアグループ

システムエンジニア50人に倍増

医療データDXでIT業務内製化

DSヘルスケアグループ(千葉市美浜区、寒竹郁夫代表・最高経営責任者「CEO」)は、IT業務を内製化するため、2025年度中にシステムエンジニアを現状比2倍の50人に増員する。歯科を中心に医療データのデジタル変革(DX)を進め、歯科と健康との関連性の発見や、歯科医療データの販売で海外展開の土台を作る。

現在、DSヘルスケアグループに所属しているシステムエンジニアは、主に医療や金融、航空、通信の4分野の外部に派遣されている。今後は派遣業務を継続しながら、エンジニアを増員し、外部に委託しているIT業務を内製化できる体制を構築することで、DXを推進する。28年度末までには歯科医療データの外部販売も始める。グループ全体で訪問や診療、検診などを合わせた歯科データは1カ月で十数万件にのぼり、予防医療への活用も見込む。

歯科医療データの活用を目指す



同グループはドバイでクリニックを運営しており、今後アジアを中心に歯科データ販売の海外展開も計画している。

テレマ

自動車業界以外の売上高比率50%目指す

他業界向けソフト開発・販売

テレマ(千葉市中央区、三輪剛社長)は、米国の関税政策などで、主力である自動車業界の先行きが不透明なため、特定の業界に依存しない体制を構築する。2030年7月期に自動車業界以外の売上高比率を、50%(24年7月期は20%未満)に引き上げることを目指す。既存技術を生かして他業界向けにソフトウェアを開発・販売するなど事業を拡大して実現する。同社の主力は研究開発向けの専用ソフトウェアで、製品に組み込むための研究データの分析や可視化をもとに自動車メーカーに供給している。この技術を活用し、大手小売店やファンクラブなど会員を保有する業態に向け、会員数や来店回数の増減などを可視化するソフトウェアを提供する。



これらのソフトウェア開発を加速するため、宇都宮事務所(宇都宮市)を活用して人材採用を進める。東北や北関東地方で優秀なエンジニアを発掘していく。従業員数を30年7月期に現状比約2倍の100人に増員する。

JR東日本 千葉支社



ヒトを起点とした価値・サービスの創造へ

中小企業や商店を応援!

あなたの悩みを解決し夢を実現します!!

あなたのビジネスの成長をサポート

- 経営や技術の相談をしたい
- 創業・起業したい
- 販路を拡大したい
- 新分野に挑戦したい
- 大学と研究開発をしたい
- 知的財産を活用したい



公益財団法人
千葉市産業振興財団

千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館8階

<https://www.chibashi-sangyo.or.jp/> [千葉市産業振興財団]

まずはお電話ください

043-201-9506 受付時間 9:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

NTT EAST

Change the World

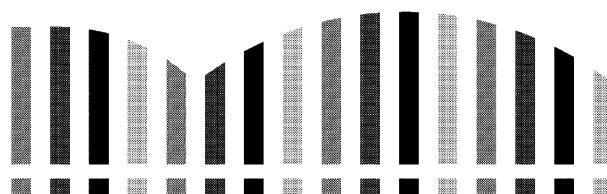
私たちは医薬品原薬と健康食品の開発・製造・販売を通じて
お客さまのQOLの向上に貢献します



白鳥製薬株式会社

東京都千代田区神田東松町12
JBSL神田ビル7F
03-3526-2588
<https://www.shiratori-pharm.co.jp>

文化が集まる 未来が集まる。

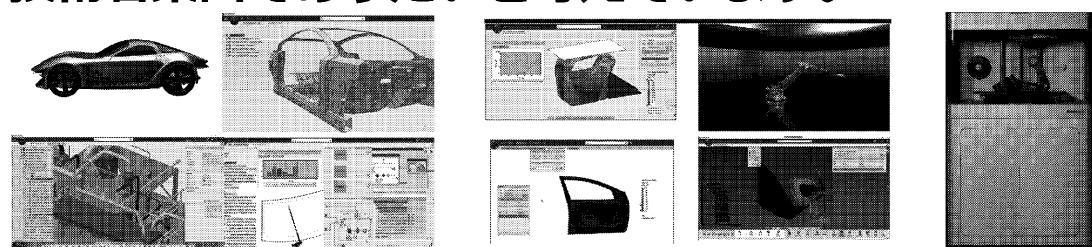


幕張メッセ
Makuhari Messe



3D CAD のプロで、日本の製造業を支え続けたい

3D CAD と共に歩んだ 40 年以上。
設計から製造までの一気通貫プロセスにおける課題に、
AI を活用して DX を推進しています。
これからもファソテックは、日本のモノづくりに貢献し続ける
技術者集団でありたいと考えています。



FASOTEC

株式会社ファソテック

【本社】〒261-8501 千葉県千葉市美浜区中瀬1-3 幕張テクノガーデン B-21

TEL:043-212-2511 Email: info@fasotec.co.jp

【オフィス】宇都宮駅前オフィス / 宇都宮エンジニアリングセンター / 栃木高根沢オフィス / 栃木芳賀オフィス / 名古屋オフィス / 大阪オフィス



経営者、企業幹部による産学官金の異業種交流会

千葉産業人クラブ

会員募集中

お問い合わせ・お申し込みは…

〒260-0028 千葉市中央区新町19-13(日刊工業新聞社 千葉支局内)

TEL.043-245-2711 FAX.043-245-2712

E-mail.chiba_sangyoujin@nikkan.tech



Beyond

東京を越え、ガスを越え、未来をつむぐ

Beyond 140th

おかげさまで、東京ガスグループは140周年を迎えます



日本の歯科医療を世界に

デンタルサポート株式会社

〒261-8501 千葉県千葉市美浜区中瀬1-3 第2ビルD棟17階

TEL.043-213-5480 FAX.043-213-5491

https://www.dental-support.co.jp/

LIFELINE DAYS

ライフライン・デイズ

市内で撮影、地域との共生、映像化

2025.9.27 千葉市美浜文化ホールにて上映

想像できると創造できる。

医療と福祉のアイ・メデックスグループ

心電計・脳波計用電極の開発・製造・販売

血圧計・聴診器の開発・製造・販売

介護福祉用品の開発・製造・販売

株式会社アイ・メデックスホールディングス

本社 千葉県千葉市花見川区宇都谷町1504-6

https://imedex-hd.com/

限りある資源を大切に。

溶融亜鉛めっき事業部

鉄構事業部

製缶事業部

ファネス事業部

大森工業株式会社

〒262-0012 千葉県千葉市花見川区千種町323

TEL.043-259-3575 FAX.043-259-3578

http://www.ohmori-kk.co.jp

センエー

地域への感謝・未来への想いを込めた映像作品 制作

市内で撮影、地域との共生、映像化

根幹にある「地域との共生」を映像化した。「キミたちの想いが街を、社会を変える。」とメッセージ性の高い作品となっている。

9月27日11時から約45分間、千葉市美浜文化ホール（千葉市美浜区）で本編上映会を開催する。上映終了後に同社の特設ウェブサイトを、動画投稿サイト「YouTube」などで公開する。

同社は事業を通して限られた資源である大切な水を使い続けられる社会の環境保全に貢献している。

千葉市内で制作発表会を開いた

千葉大学災害治療学研究所

高知県黒潮町・大西町長／日本核シェルター協会・池田理事長が講演

防災・減災、取り組み事例紹介

黒潮町の黒潮町長が、津波被害者を出さないための取り組みや、地域住民を交えて実施している防災活動について講演。『住民一人ひとりの生活に寄り添い、誰一人取り残さない、これからの暮らしに必要となる黒潮町』にすると意気込んでいる。

日本核シェルター協会の池田時治理事長が国土強靱化につながる核シェルター建設の国内外の現状、国や自治体との現状、具体的な取り組みを解説。『災害時や有事の際に安全な避難環境を日本に根付かせる』と異業種連携も含め賛同者を募った。交流会では参加者同士が本業、防災・減災を事業化した経緯や最新動向などを語った。

参加者は千葉県だけでなく、北海道から九州、海外から集まっている。

千葉市産業特集

名簿決定!!

法転マスター

NETS登録番号 KT-240147-A

新光源機株式会社

EVラボ

電動モビリティ専門ショールーム

アフターケアやメンテナンスも充実。電動モビリティの通販専門サイト開設!

国内電動各メーカーの選りすぐりの商品を一挙展示! 全車両試乗OK。未来を体感しよう。

株式会社 永光自動車工業

関東運輸局指定整備事業場・民営車検場、G社団法人日本自動車車体工業会正会員

ボディ製作・塗装・修理 冷凍機修理・修理 特種車設計・製作 整備・点検・車検 販売・リース

〒264-0007 千葉県千葉市若葉区小倉町1301

年中無休(土日・祭日も通常営業) 8:30-20:00(受付19:30迄)

TEL:043-231-8211 info@ea-net.co.jp

これからお客様への感謝の気持ちを忘れずに、地域の皆様に愛される「ベストパートナー金融機関」を目指します。

千葉信用金庫

“テクノスポット”

千葉鉄工業団地協同組合

理事長 熊谷正喜

〒262-0012 千葉市花見川区千種町295-2

☎ 043(259)0201(代)

ハイテック精工株式会社

熱処理のご要望はハイテック精工にお任せください

全国どこでも1個から即対応可能

熱処理のコンビニストア

図面1枚のご送付で一貫加工を承ります

図面 切 削 研 磨 黒 納 面 削 熱 化 染

〒262-8508 千葉市花見川区千種町62番地

TEL.043-259-5244 FAX.043-257-3699

www.hightech-seiko.co.jp

熱処理事業部 ISO9001認証取得

サス鉄ナブル!

JFE

JFE スチール 株式会社 東日本製鉄所(千葉地区)

〒260-0835 千葉市中央区川崎町1番地 TEL.043(262)2024 URL http://www.jfe-steel.co.jp/

CHIBA CORG

© The Chiba Kogyo Bank Ltd.

Hello!

いちばん近くで、いちばん先まで。千のしあわせを、興そう。

千葉興業銀行

明日がアルファ!

ケイウキンゴウのケイウインゴで!

決め手はアルファで!よろしく。

〆応援したいよ この街の未来 応援したいよ みんなの挑戦 だからぼくらも 挑戦するよ

プラスで、未来をとらえよう。